



あったかす

〒071-1211 鷹栖町北1条1丁目4番1号 TEL: 0166-87-2219 FAX: 0166-87-2170

鷹栖町立鷹栖小学校 令和6(2024)年2月29日 第11号

私事ですが、今冬の個人目標を達成しました。①鱈。②鰯。③鮭。④布袋魚。⑤鮫鱈。これら、冬が旬のお魚を食べるという目標です。いずれも食品スーパーで、1パック500円~1,000円程度で購入できるぶつ切りのお魚たち。適なお出汁と適当に切った野菜とで【お鍋】にして、いただきます。そして、2月24日(土)。最終ターゲットであった【⑤鮫鱈】を食べ終えました。満足。(高級な【蟹】【河豚】は含まれません。残念。)

◆アサリ獲り。

さて、冬の話はおしまいにして、春のお話を。半世紀も前の春のことですが。

4月中旬から5月中旬頃までです。週末は何度も父母に連れて行かれました、【アサリ獲り】に。

和寒町からはるばるオホーツク海沿岸の町、枝幸町や雄武町へ。わが家には、道内の主な漁港の干潮・満潮の時刻が記載された暦があり、干潮時刻に合わせて到着できるように出発します。

まずは磯へ。潮干狩り→【アサリ獲り】です。

砂の中に潜っているアサリたちは、貝がらを少し開いて、入水管と出水管を伸ばしています。なので、砂の表面には2つ並んだ小さな穴を見つけることができます。【●●】(←こんな感じ)。

この穴の下の砂の中にアサリがいます。素手でほじくると、簡単に獲ることができます。ただし、1個ずつの収穫は地道な作業です。しかも、アサリはあまり動きませんので、面白くないのです。少年北山は、貴重な食料であるアサリではなく、小さな【イソカニ】や【ヤドカリ】などを見つけては、それを追いかけて喜んでいました。

父と母は、黙々とアサリ獲りを続けます。こんなに作業効率の低い兄妹2人を、なぜ遠くの海まで連れてきたのか? そのわけは…。

少年北山と妹の出番は、このあとなのです。

◆ズワイガニ拾い。

バケツいっぱいアサリを獲った次に向かうのは漁港。何を? 魚釣りではありません。

拾うのです。カニです。ズワイガニです。

(本州では越前ガニと呼ばれる、ズワイガニです。)

1970年代のオホーツク海では、今よりずっとずっと大量にズワイガニが獲れたのでしょ。とても【雑】に扱われていたと記憶しています。

見上げるような高さの大型トラックに、漁船から降ろされたカニたちが積み込まれます。荷台には、そのカニの上に立って作業するおじさんが見えます。カニを踏みつけるのですよ! 信じられません。荷台からあふれたカニは、トラック脇の地面に落ちます。これを拾うのです。さらに、少年北山と妹が満面の笑顔で手を振ると、おじさんはカニを投げてくれるのです。これも拾うのです。

拾ったカニを、父母が待つ車まで運びます。(上棟式の餅まきみたいです。でも、カニです。)

このカニ拾い。さすがに大人はできません。

私たち兄妹の役目は、かなり重要です。

車のトランクが、アサリとズワイガニでいっぱいになると、ようやく帰路につきます。

和寒のお家に戻ると、母は大忙し。カニは大鍋でゆで、その日の晩ごはん。てっぼう汁を添えて。アサリは砂出しして、翌日からはアサリの味噌汁が続きます。大量のアサリの身が入ったカレーライス、この時期の定番料理でした。ハウスパーモントカレーは、アサリの旨味が加わり、ぜいたくなシーフードカレーに変身です。

正直なところ、少年北山は、母がつくる甘口のカレーライスには喜びを感じませんでした。このアサリカレーは美味しい。

ズワイガニで満腹になった経験は、この時ぐらいです。今ではもう高級食材ですから、めったに食べられません。遠い遠い、春の思い出です。

◆春はもうすぐ。

3月です。卒業・進級の季節を迎えます。

先日、6年生教室をのぞきましたら、卒業証書を受け取る練習をしていました。いよいよ、近づいてきましたね、門出の日が。

卒業生も在校生も、もちろん私も、1年間の成長を実感できるひと月にしたいものです。

春はもうすぐです。

(校長: 北山 雅章)

新入生一日入学

2月1日(木)に、令和6年度に入学する予定の子供たちを対象に一日体験入学を行いました。少し緊張した面持ちの子供もいましたが、名前を呼ばれて返事をしたり、簡単な自己紹介をしたりすることができました。また、お絵かきビンゴゲームを楽しんだり、現1年生から学校紹介を聞いたりすることができました。入学への期待や意欲が高まったのではないかと思います。現1年生にとっては上級生になる意識がぐんと高まりました。新しい仲間が増えることはとてもうれしいことです。4月5日の入学式を鷹栖小学校の皆が楽しみにしています。



たかす誕生まつり132にて

2月3日(土)～4日(日)、町内において「たかす誕生まつり132」が開催され、本校の児童も、作品展へ図工の作品を出品したり、「紙袋ランタン」を制作しランタンギャラリーへ出品したりしました。



スクールバンドはステージ発表に参加しました。6年生はふるさと共育で取り組んだ「町づくりに関する提案」を

紙面で発表しました。地域の一員としての自覚が高まった取組となりました。

陶芸教室(5年)

2月8日(木)、今年度も町内「風神窯」の片山兵衛様を講師に迎え、5年生を対象に陶芸教室を開きました。子供たちは、教えていただいたことをもとに、土の感触を楽しみながら、お皿やカップなど思い思いの物を形作っていました。今後は乾燥させ、風神窯で焼成していただきます。どのような仕上がりになるのか、子供たちも楽しみにしています。



ふるさと共育(1年・6年)

1年生と6年生それぞれにおいて「ふるさと共育」を実施しました。1年生は冬の季節を学ぶ(感じ取る)ため、パレットヒルズにおいて活動しました。雪上自転車で走ったり、スノーラフティングを楽しんだりしました。また、北野小学校の1年生と合同(混合グループ)で学習し、とても良い交流にもなりました。6年生は、鷹栖で仕事をしている人の「仕事」「鷹栖への思い」を理解することを目的に、狩野李彩様(ブルーベリー狩り体験経営/狩猟ハンター)と辰巳実莉様(鷹栖町地域おこし協力隊)からお話を聞きました。また、鷹栖小6年生、北野小6年生それぞれの「町づくりに関する提案」を学び合うことができました。それぞれの「思い」や「考え」を知る良い機会となりました。



学年最後の参観日

2月16日(金)に4・5・6年生、22日(木)に1・2・3年生の参観日を行いました。今年度最後の参観日となりましたが、話の聞き方や話し方(表現力)、課題に向かって考える力等々、1年間の子供たちの成長を感じ取っていただけたのではないかと思います。今年度もあとわずか、学年のまとめと仕上げにラストスパートです。引き続きご協力をお願いします。



話の聞き方や話し方(表現力)、課題に向かって考える力等々、1年間の

3月の行事予定

- 1日(金) 朝会 6年生を送る会 期末処理日
- 4日(月) 職員会議
- 5日(火) 読み聞かせ(1・2年)
読み聞かせスペシャル(6年)
- 7日(木) 読み聞かせ(3・4年)
- 12日(火) 読み聞かせ(5・6年)
交通安全街頭指導
- 15日(金) 卒業式総練習 職員会議
- 18日(月) 卒業式前日準備
- 19日(火) 第126回卒業式(給食無し)
- 20日(水) 春分の日
- 21日(木) 振替休業(23日分)
- 23日(土) 修了式 後期通知表配布 職員会議
午前授業(給食無し)
- 24日(日) 春休み～4/4

